

エコアクション21

2020年度環境経営活動レポート
(対象期間 2020年4月～2021年3月)

(株) ナ ガ ソ ノ



2021年6月26日作成

【 目 次 】

表 紙	1ページ
目 次	2ページ
1.事業概要(認証登録・範囲)	3ページ
1)事業社名及び代表者名	3ページ
2)所在地	3ページ
3)責任者及び事務局	3ページ
4)連絡先	3ページ
5)事業活動の内容	3ページ
6)事業規模	3ページ
7)EA-21推進組織図	3ページ
2.環境方針	4ページ
3.環境負荷の調査結果と取組み状況まとめ	5ページ
4.環境目標	6ページ
5.実績	6ページ
6.主要な環境活動の内容	7ページ
7.環境活動の取組み結果の評価	8ページ
8.環境関連法規への違反、訴訟等の有無	8ページ
9.代表者による全体評価と見直しの結果	9ページ
10.次年度の取組み内容	9ページ

1.事業概要

1)事業社名(認証登録・範囲)及び代表者名

株式会社 ナガソノ
代表取締役社長 武埜 玄平

2)所在地(認証登録・範囲)

〒024-0004
岩手県北上市村崎野22-83-20

3)環境管理責任者及び事務局

EA-21責任者 : 及川 雄悦
EA-21事務局 : 杉沢 信

4)連絡先

EA-21責任者 : 及川 雄悦
TEL : 0197-68-2255
FAX : 0197-68-2254
E-mail : y.oikawa@nagasono.jp
URL : http://www.nagasono.jp

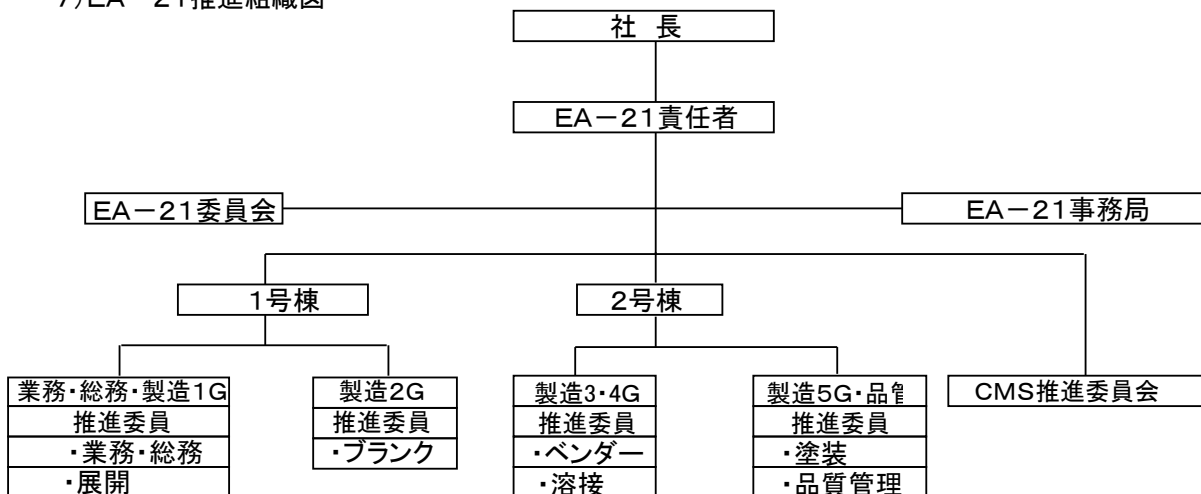
5)事業活動の内容(認証登録・範囲)

精密板金加工・塗装・金型設計製作及び営業活動

6)事業規模

活動規模	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
生産量	t	419	386	386	
売上高	百万円	864	745	777	
従業員	人	59	59	59	
床面積	m2	2,802	2,802	2,802	

7)EA-21推進組織図



環境経営方針

株式会社ナガソは、基本理念に基づき質の高い製品づくりをつうじて社会に貢献していくことを目指し、精密板金加工、塗装、各種筐体製作の事業活動を行うなかで環境の保全が重要経営課題の一つであることを認識し、製品を製作する過程において「省資源・省エネルギーの推進」「廃棄物の削減」「有害化学物質の削減」を環境への取り組みの重点分野とし関連する環境法規を遵守しながら継続的改善を図っていくとともに、顧客の環境負荷低減や地域の環境活動に参画し、広く環境に配慮した行動に努めます。

2019年5月8日(改訂)

株式会社ナガソ
代表取締役 **武埜 玄平**

3.環境負荷の調査結果と取組み状況まとめ

環境負荷削減の目標及び環境活動計画を策定するため、5月に実施した環境への取組み状況まとめは下表の通りです。

環境への負荷の状況(取りまとめ表)

2021/5/8作成

環境への負荷		単位	2018年度	2019年度	2020年度	
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	Kg-CO ₂	543,079	487,664	433,907	
	()	Kg-CO ₂				
	()	kg-CO ₂				
② 産業廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量	一般廃棄物	(循環資源)	t	4.74	3.44	5.11
		(廃棄物)	t	3.36	2.86	2.95
		最終処分量	t			
	産業廃棄物	(循環資源)	t	286	263	276
		(廃棄物)	t	16.74	15.97	21.08
		最終処分量	t			
③-1 総排水量	公共用水域	m ³				
	下水道	m ³	1,163	1,193	1,348	
③-2 水使用量	上水	m ³	1,163	1,193	1,348	
	工業用水	m ³				
	地下水	m ³				
④ 化学物質使用量	トルエン	kg	1,412	1,752	1,328	
	キシレン	kg	338	413	382	
	エチルベンゼン	kg	266	399	528	
	ホルムアルデヒド	kg	9.8	62.2	8.3	
	メタノール	kg	282	728	337	
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	Kg-CO ₂	258,249	254,199	379,914	
	化石燃料	Kg-CO ₂	183,508	233,463	53,992	
	新エネルギー	MJ				
	その他	MJ				
⑥ 物質使用量	資源使用量	t	810	693	662	
	循環資源使用量	t	1.55	1.19	1.44	
⑦ サイト内で循環的利用を行っている物質等	利用された物質	t				
	水の利用量	m ³				
⑧ 総製品生産量または総商品販売量	製品生産量等	t	420	369	386	
	環境負荷低減に資する製品	t				
	容器包装使用量	t				

*電力の二酸化炭素換算係数

: 0.327kg-CO₂/kwh [平成30年度 デプロカカスタマーサービス(株) 実排出係数]

4.環境目標

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定いたしました。
尚、目標設定の基準値は2018年度実績のデーターを使用しております。

1)環境目標

※1.単位量は年間使用実数

取組み項目	2018年度実績(基準値)	2020年度目標(中期の到達目標)	
1.電気使用量の削減 (CO2の削減)	807,028Kwh/年 (338,144.73kg-co2/年)	2018年度比	1.5%削減
2.燃料使用量の削減 (CO2の削減)	(ガソリン) 6,593.5ℓ/年 (15,296.92kg-co2/年)	2018年度比	1.5%削減
	(軽油) 12,168.5ℓ/年 (31,394.73kg-co2/年)	2018年度比	1.5%削減
	(灯油) 1,219ℓ/年 (3,035.3kg-co2/年)	2018年度比	1.5%削減
	(LPG) 9,205.1kg/年 (27,615.3kg-co2/年)	2018年度比	1.5%削減
3.工程不良の削減	8.8件/月	2018年度比	1.5%削減
4.廃棄物の削減と リサイクル率の向上	①総廃棄物量 20,100kg/年	2018年度比	1.5%削減
	②廃棄物リサイクル率向上 98%以上維持	98%以上維持	
5.水資源使用量の削減	1,163m ³ /年	2018年度比	1.5%削減
6.脱脂用シンナーの 使用量削減	2,880kg/年	2018年度比	1.5%削減
7.グリーン購入の促進	2018年度末の実績 33品目	グリーン購入継続	

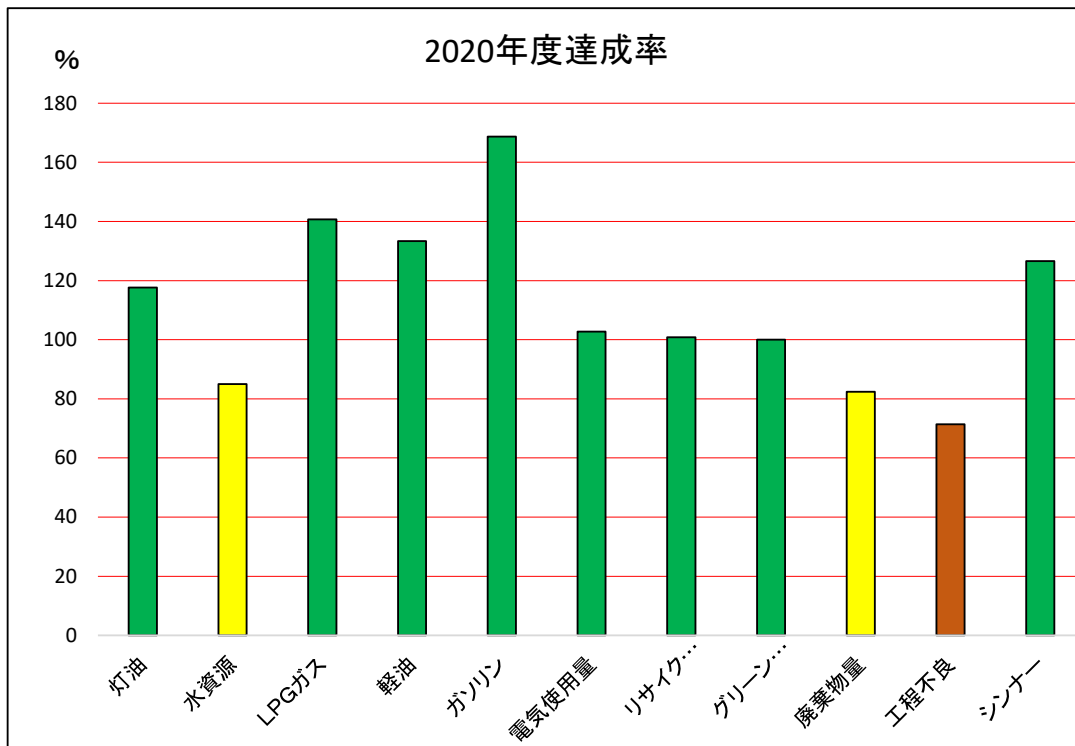
5.実績

2020年度における環境目標に対する達成状況は以下の通りです。

*達成率=目標値÷実績値

*判定基準・・・◎=100%以上 ○=90%以上 △=80%以上 ×=79%以下

取組み項目	2020年度目標値	2020年度実績	達成率	判定
電気使用量(CO2の削減) 目標 1.0%削減	794,922.5kwh/年 (390,306.95kg-co2/年)	773,757kwh/年 (379,914.69kg-co2/年)	103%	◎
燃料使用量(CO2の削減)				
ガソリン 1.0%削減	6,494.6ℓ/年(15,067.47kg-co2/年)	3,848.82ℓ/年(8,929.26kg-co2/年)	168.7%	◎
軽油 1.0%削減	11,985.97ℓ/年(30,923.8kg-co2/年)	8,986.46ℓ/年(23,185.07kg-co2/年)	133%	◎
灯油 1.0%削減	1,200.7ℓ/年(2,989.74kg-co2/年)	1,020ℓ/年(2,539.8kg-co2/年)	118%	◎
LPGガス 1.0%削減	9,067.02kg/年(27,201.06kg-co2/年)	6,446.3kg/年(19,339.02kg-co2/年)	141%	◎
工程不良 目標 1.0%削減	105件/年	158件/年	71%	×
廃棄物の削減と リサイクル率の向上				
①廃棄物削減 1.0%削減	①総廃棄物量 19,798.5t/年	24.03t/年	83%	△
②リサイクル率向上 98%以上維持	②廃棄物リサイクル率 98%以上維持	99%	101%	◎
水資源使用量 1.0%削減	1,145.5m ³ /年	1,348.0m ³ /年	85%	△
脱脂用シンナー削減 1.0%削減	2,836.8kg/年以下	2,240kg/年	127%	◎
グリーン購入	継続活動	継続購入	100%	◎



6. 主要な環境活動計画の内容

当社は事業活動における環境への負荷を低減するために以下のような活動を実施しております。その達成状況や実施状況をEA-21委員会にて確認・フォローしております。

1) 電力使用量の削減

- ① 退社時、必要な設備以外ブレーカーによる遮断
- ② 空調温度管理の徹底
- ③ 休憩時間・昼休み時間の消灯

2) 燃料使用量の削減

- ① アイドリングストップの徹底
- ② エコドライブの継続活動
- ③ 空調温度管理の徹底
- ④ 空調フィルターの定期清掃

3) 工程不良の削減

- ① 品質管理Gの収集したデータについて、毎月1回各Gごとに会議を開催し対策を取る
- ② 年間活動として業務G納入形態検討により出荷時における不具合削減を図る。
- ③ 品質管理通信教育の受講

4) 廃棄物の削減

- ① 不良品廃棄の削減の為、各グループ朝礼での品質向上の啓蒙
- ② 両面コピーの実施
- ③ 材料購入時の木パレットの返却

5)水資源使用量の削減

- ①蛇口付近に節水シール等の表示による節水活動の一躍を担う。
- ②使用状況調査、確認により手当

6)化学物質管理体制の構築による汚染予防

- ①塗料・溶剤等の使用状況調査(購入・使用・在庫量の把握)
- ②脱脂用シンナーの再生利用
- ③購入使用資材、材料等の含有化学物質調査による管理体制の維持継続

7)グリーン購入の促進

- ①エコマーク商品の継続購入

8)その他

- ①EA-21の取組みについて全従業員へ教育(パート・派遣社員含む)
- ②当社への出入り業者に対し、アイドリングストップのお願い要請と当社入り口にアイドリングストップの表示を設置
- ③環境活動レポートを受付に常備し外部への公開
- ④従業員による春と秋の工場敷地内一斉清掃

7.環境活動の取組み結果の評価

1. 電気使用量は、9月以降の工場増設に伴う使用増加分が目標値以下に収まり達成となる。
2. 燃料使用量は、コロナ化の中経済活動の変化もあり目標値よりかなり良い結果となる。
LPGガス、灯油使用量においては工場内空調設備の変更等に伴い年々減少傾向にある。
3. 工程不良については2期連続での未達成となり運営状況として悪い結果となる。
4. 廃棄物量は、工場増設に伴い9月以降より工場内外に有った不要物の撤去により増加となった。
5. 水使用量は、工場増設に伴い年度末頃使用量が増えたので状態経過観察を要す。
6. シンナー使用量は、社内溶剤塗装の減少及び再生機の利用にて購入量が減少した事により良い状況にて達成する事ができました。
7. グリーン購入は、継続購入とする。

工程不良が昨年に続き2期連続未達成で今季はさらに達成率が下がっている。
 会社の経営に直結する項目でもあるので次年度は是非達成するように。
 また、水道の使用量も例年達成率が低い項目だが、塗装前処理設備の導入により
 次年度は使用量が増えるので注視していきたい。

8.環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社に関連する主な法規制は下表の通りです。

主な適用法規	当社の対応	遵守状況
環境基本法	廃棄物の削減	問題なし
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物の適正処理の確保	
岩手県環境の保全及び創造に関する基本条例	産業廃棄物の保管基準の遵守	
岩手県循環型地域社会の形成に関する条例	産業廃棄物の処理委託基準の遵守	
北上市環境を守り育てる基本条例	産業廃棄物管理票の管理義務	
高圧ガス保安法	高圧ガスの製造・貯蔵・販売・移動・ 容器の取り扱いの規制	問題なし
消防法	少量危険物貯蔵所設置の届出	問題なし
	危険物保安監督者の選任	
	基準在庫量の管理	
労働安全衛生法(有機溶剤中毒予防規則)	作業環境測定	問題なし
労働安全衛生法(粉塵障害予防規則)	作業環境測定	問題なし

関連法規制の遵守状況は毎年1回実施しており、違反はありませんでした。
 また、地域住民等からのクレームもありませんでした。
 同様に、関係機関並びに訴訟等も過去3年間ありませんでした。

9.代表者による全体評価と見直しの結果

2017年度版に移行初年度として、各項目活動目標を2018年度実数値1.5%削減を目標に活動してきましたが工程不良、水使用量、廃棄物削減の3項目にて目標達成できませんでした。工程不良に関しては昨年度実績を大きく上回り、環境経営の面からも「QC活動」の基本的取り組みを各工程にて再度徹底しなければならない。又、水の使用量、廃棄物の増加に於いては工場増設工事に伴う起因も有りますが、削減に取り組むうえで次年度の活動の材料として通常稼働状態での使用量、排出量が多いのか判断する事とする。判別できるような計測方法を図り削減活動に繋げる。

10.次年度の取り組み内容(方向性)

次年度の取組み内容として、目標値の基準年度を2018年度とする。
2018年度対比2%削減として活動しますが、塗装前処理設備導入による工場増設に伴い、変化が想定される電気、水、脱脂用シンナーの使用量及び廃棄物排出量の4項目は年間通じての使用、排出量の次年度目標設定の目安とすべき取集活動を含む事とする。

2021年度の環境目標は以下の通りです。

		2018年度に対比して	
* 電気使用量の削減	2.0%削減	⇒790,887.4kwh	(331,381.82kg-CO2)/年
* 燃料使用量の削減			
	ガソリン	2.0%削減	⇒6,461.63ℓ(14,990.98kg-CO2)/年
	軽油	2.0%削減	⇒11,925.13ℓ(30,766.84kg-CO2)/年
	灯油	2.0%削減	⇒1,194.62ℓ(2,974.6kg-CO2)/年
	LPGガス	2.0%削減	⇒9,020.99kg(27,062.47kg-CO2)/年
* 工程不良の削減	2.0%削減	⇒104件/年	
* 廃棄物の削減	2.0%削減	⇒19,698kg/年	
	リサイクル率		⇒98%以上維持
* 水使用量の削減	2.0%削減	⇒1,139.7m ³ /年	
* 脱脂用シンナーの削減	2.0%削減	⇒2,822.4kg/年以下	
* グリーン購入の促進			⇒購入時の指針とする。

上記、目標に向かって活動していきたいと思えます。